



# 共創

久里小学校学校便り 第32号

令和2年 7月31日(金)発行

児童数 男子139名女子150名計289名

発行責任者 校長 諸永 成樹

## 1学期の学校生活終了。御理解・御協力ありがとうございました

ようやく九州北部地方も梅雨が明けました。「例年通り」という表現が使えないくらい、毎年想定外の自然環境になっています。今年の梅雨は非常に長く、7月に台風が発生しないという異例の年にもなっています。

さて、今なお新型コロナウイルス感染症第2波の驚異にさらされ、ついに岩手県にも感染者が確認されました。市中感染・家族感染の言葉さえ出ています。そんな中、いよいよ明日から23日間の夏休みに入ります。とにかく一人一人ができる予防策をして、感染しないように努めてほしいものです。

短くなった今年の夏休みですが、子どもたちには「決める」「続ける」「ふり返る」のキーワードを伝えています。夏休み中の目標を1つ「決めて」、とにかく夏休み中「続ける」。そして夏休み最終日に23日間の自分自身の取組を「ふり返る」。

すべての子どもたちが、元気で笑顔ある毎日を送ってくれることを願います。

保護者の皆様、1学期間、学校の教育活動への御理解・御協力ありがとうございました。夏休み中の子どもたちのことを、どうかよろしく願います。

## 1学期最後に平和集会を行いました。

終業式

世界では、今なお内戦が続き、「安心・安全な生活」が送れていない地域があります。

昨日(30日)に全校で、平和集会を行いました。短い期間の中で計画を立て、6年生が中心となって会を進めてくれました。各クラスで話し合って決めた「平和宣言」、6年生が披露してくれた「平和について考える劇」など、289人全員で真剣に取り組みました。クラスで決めた目標達成に向け、一人一人が平和への実践者であってほしいと思います。



# 「波戸岬の奇跡！」5年生と宿泊学習に行ってきました

7月27日（月）～28日（火）の2日間、5年生は波戸岬少年自然の家にて宿泊学習を行いました。梅雨明け前の雨が降り続く中、コロナ渦での実施でしたが、記憶に残る貴重な集団宿泊体験活動・自然体験活動をすることができました。

この貴重な体験は、きっと5年生50人の今後の生きる力の糧となったと確信しています。



インドアビンゴ



ストーンアート



お弁当&夕食



朝の集い・ラジオ体操



どしゃ降り！



波戸岬の奇跡！



カッター体験